



がんセンターだより

ごあいさつ

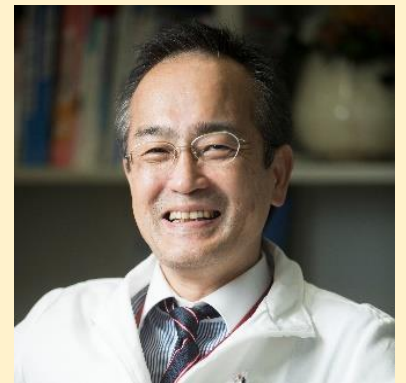
岐阜大学医学部附属病院がんセンターは、がん医療を通して岐阜県民の健康に幅広く貢献します

がんは、日本では1981年より死因の第1位であり、罹患率についても生涯のうち2人に1人ががんに罹患すると推計されています。またがん患者の約3人に1人が就労可能年齢（20～64歳）で罹患しています。改めて言うまでもなく、がんは国民の健康にとって重大な課題です。

わが国のがん対策としては2007年4月にがん対策基本法が施行され、この基本法に基づき、がん対策の総合的な推進を図るため第1期がん対策推進基本計画が策定され、2017年には第3期基本計画が策定されています。この国の基本計画をもとに岐阜県版基本計画も策定されています。

その中ではがん対策の重点課題が「がん予防」「がん医療の充実」「がんと共生」の3分野に分けて整理されています。「がんの予防」では、1次予防としての喫煙対策と2次予防としての根拠を伴った対策型検診での受診率の向上が必須とされました。「がん医療の充実」については、特に「がんゲノム医療」「小児がん・AYA世代・高齢者のがん対策」が強調されています。「がんと共生」に関しては、「がん患者・家族への相談支援と情報提供」「就労を含めた社会的支援」などが示されています。

2006年に岐阜大学医学部附属病院に「腫瘍センター」が設置され、2008年よりがん診療連携拠点病院指定要件改定に伴い「がんセンター」と改変されました。私は2018年4月よりがんセンター長を拝命して現在に至っています。吉田和弘・前がんセンター長（現病院長）は、患者さんやその家族から「大学病院に来てよかった」と言ってもらえるような病院を目指すと、目標を掲げられました。岐阜大学医学部附属病院・がんセンターは、まず自らの病院においてがんゲノム医療をはじめとするがんの最先端の医療を実施し、臨床的・研究的治験を含めた新規のがん治療の開発、がんと共生にかかわる患者・家族へのサポートを進め岐阜県のがん患者さんとともに歩みます。また一病院だけではできない診療目的（たとえば若年がん患者の妊孕性温存、遺伝性腫瘍への診療サポートなど）に応じて県下のほかのがん診療病院とネットワークを作るなど、岐阜県地域がん診療連携拠点病院として岐阜県のがん診療を牽引します。



岐阜大学医学部附属病院
がんセンター長
森重 健一郎

CONTENTS

- がんセンター長ご挨拶
- 「がん治療と妊娠」「がん・生殖医療相談（外来）」のご案内
- 臨床試験・治験
- がんリレー講座・公開講座
- がん相談支援センター
- 医療従事者・一般の方へのお知らせ

がん治療と妊娠について

「がん治療で将来子供ができなくなる？」

医療者と若年がん患者は、何よりも病気を乗り切ることが最大のゴールという共通の概念を有するため、がん治療によるこれらの有害事象を許容せざるを得ない現状があります。

一方で若年患者に対するがん治療は、その内容によって卵巣や精巣などの性腺機能不全、子宮、卵巣、精巣など生殖臓器の喪失により将来子供を持つ事が困難になる事（妊よう性の廃絶）があります。

すなわち、若年がん患者は「がん」による恐怖のみならず、「妊よう性の廃絶」に関する将来の不安も抱えることとなります。

これらへの対策として、がんの種類、がんの進行の程度、選択される治療方法、治療の開始時期、現在の年齢によっては配偶子(卵子、精子)凍結、胚(受精卵)凍結、性腺(卵巣および精巣)凍結、子宮癌(頸癌、体癌)に対する子宮温存治療、骨盤放射線照射に対する卵巣位置移動手術などが選択肢になります。こういった選択肢の可能性や、最も適した妊よう性温存の可能性、実際の方法や経費など、成育医療科・女性科の専門医が、「がん治療による不妊」の予防や対策についてのご相談を伺います。不安を持ちながらがん治療に向き合っている皆さんは、お気軽にご相談ください。

「がん・生殖医療相談（外来）」について

- 相談は予約制です。
- 相談者は、原則患者さんご本人に限りますが、ご家族の方がご一緒でも構いません。
- 相談には、現在受診されている主治医からの紹介状（診療情報提供書）が必要になります。
- 相談は、生殖医療に関する情報提供（カウンセリングと可能な選択肢の提案）になります。治療は行いません。相談に係る費用は、自費になります。
 - ・相談料金 30分まで 10,000円(税別)
 - ・延長料金 30分ごとに 5,000円加算(税別)

ご相談希望者は現在のがん治療担当医にご相談ください。

相談受付窓口
岐阜大学医学部附属病院
医療連携センター
電話番号: 058-230-7049

がんゲノム医療連携病院に指定されました!!



岐阜大学医学部附属病院は、がんゲノム医療中核拠点病院である名古屋大学医学部附属病院の連携医療機関として、がんゲノム医療連携病院に指定されました。

がんゲノム医療を必要とする患者さんへ最適な医療を提供するため、安全で質の高いがんゲノム医療を提供できる体制を構築していきたいと考えています。

一般社団法人日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構基幹施設に認定されました!!



岐阜大学医学部附属病院は、一般社団法人日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構基幹施設に認定されました。

HBOCが疑われる患者さんが適切な医療サービスを受けられることができるよう、HBOCの知識と診療技術を有する専門医の連携や協力を行い、質の高い医療を提供し、体制を整備していきます。

なんでも相談を開催します

がん相談支援センターでは、専門の相談員が相談者の相談内容に応じて必要な情報を提供します。

「どんなことが聞けるの？だれでも利用できるの？」

この機会にがん相談支援センターを知ってみませんか。

より多くの方々に「がん相談支援センター」「がん相談」を利用していただけるよう、以下の開催日でご案内をしていきます。ぜひお立ち寄りください。



10月10日(水)・11日(木) イベントホール

10月13日(土) リレー・フォー・ライフ

Nagomi Nagomi Nagomi Nagomi Nagomi Nagomi Nagomi Nagomi

がん患者サロン和み イベントホールで開催しています

患者サロンとは、患者やその家族など、同じ立場の人が、がんのことを気軽に本音で語り合う交流の場のことです。がん経験者でABCSSを受講した経験のある相談員が担当し、同じ目線でお話をうかがいます。

当院では、平成30年4月から「がん患者サロン 和み」を、イベントホールで月2回開催しています。待ち時間に利用されたりと、気軽に立ち寄れる雰囲気となっていますので、まずは見学してみてください。

ひとりでは不安な方はご家族やお友達と 一緒にどうぞ。

お待ちしております。

イベントホールでの開催は、第2月曜日・第4金曜日

9:30~12:00、13:00~15:00

通常は、毎週月曜日(第1週はお休み)・水曜日・金曜日に北診療棟2Fで開催しています。

がんリレー講座を開催します

みんなの大切な人ががんになったら。

自分ががんになったら・・・。

がんを知って、健康であることや命の大切さを考えてみませんか。

がんセンターでは、岐阜県立図書館と共催して、小学生親子、中学生、一般女性向けのがんリレー講座を開催します。展示コーナーやクイズラリーもありますので、夏休みのこの機会に親子、お友達同士でぜひお立ち寄りください。

2018年8月4日(土) 13:30～
岐阜県図書館

- 日本のがん対策
- 子宮頸管がんのおはなし
- 消化器のがんのおはなし
- がん患者さんの体験談
- 子供のがんのおはなし
- ヒミツの講演

みんなで行こう
がんリレー

平成30年度 がんセンター・がん相談支援センター 公開講座

がんセンター・がん相談支援センターでは、がん患者さんやご家族の方、一般の方が広く学べる場として、公開講座を開催いたします。

今年度は、がん患者さんにご家族のための栄養や食事に関する講演や、ミニレクチャーと試食を行います。

事前申込の必要はございませんので、どうぞお気軽にご参加下さい。

6/18(月) 腫瘍外科 講師 **田中善宏先生**による講演

9/19(水) **栄養士**によるミニレクチャーと試食

12月

イベントホールでお待ちしています

がん相談支援センターって？

全国に設置された、がんの相談窓口

「がん相談支援センター」は、全国の「がん診療連携拠点病院」や「小児がん拠点病院」「地域がん診療病院」に設置されている、がんに関するご相談の窓口です。これらの病院は、全国どこにお住まいでも質の高いがんの医療が受けられるように、厚生労働大臣が指定した施設です。

岐阜大学医学部附属病院は都道府県がん診療連携拠点病院として、治療の内容や設備、がんに関する情報提供などについて、一定の基準を満たしています。

どんなことでもご相談ください

生活のことや、治療や療養に伴う疑問や不安を誰かに話すことには抵抗があるかもしれません。また、相談した内容が他者に知られてしまうことへの心配もあるかもしれません。しかし、ご相談いただいた内容が、あなたの同意なしに他者に知られることはありません。また、匿名でのご相談も可能です。「相談をすると、担当の先生がよく思わないのでは」と心配される方もいらっしゃると思います。

そんなときは、そのご不安を含めて、相談員にお話してください。相談員が、そのお気持ちに配慮をしながら、相談にあたらせていただきます。

がんの診断から治療、その後の療養生活、さらには社会復帰と、生活全般にわたって、疑問や不安を感じたとき、一人で悩まず、気軽に「がん相談支援センター」にご相談ください。

どなたでも無料で利用できます

「がん相談支援センター」は、患者さんやご家族のほか、地域の方々はどなたでも無料でご利用いただけます。

がん相談は予約制です

お問合せ先

岐阜大学医学部附属病院がん相談支援センター

058-230-7049

臨床試験と治験に関する御案内

当院では、より多くの患者さんが最先端の治療を受けられるよう治療の標準化を目指して、積極的に臨床試験に参加しています。シリーズ第11回目は歯科口腔外科の進行中臨床試験をご紹介します。

平成30年1月現在

歯科口腔外科

- ◇口腔における各種遺伝子のプロモーター領域のメチレーションと、がんのリスク因子との関係
- ◇口腔がんにおける各種遺伝子のプロモーター領域のメチレーションと臨床的因子との関係
- ◇セツキシマブの各種抗がん剤に対する上乗せ効果と安全性の評価に関する検討
- ◇Zeb1とその関連分子のもたらす口腔癌進行メカニズムの解明
- ◇疫学調査「口腔がん登録」
- ◇台湾・日本における口腔領域の生活環境と各種遺伝子異常(DNA塩基配列変異・メチレーション・mRNA発現異常)の解析にかかわる研究
- ◇口腔病変の分子疫学的研究

新しい「くすり」を創るためには「治験」を行う必要があります。

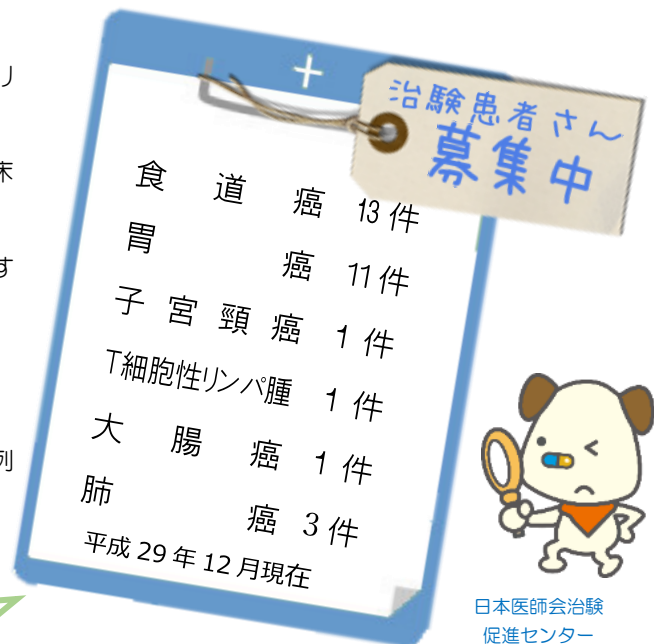
治験は、患者さんの協力なくしては行うことができません。

当院で実施中の治験をご紹介します。

お問い合わせ 先端医療・臨床研究推進センター

電話：058-230-7038 電子メール：chikenj@gifu-u.ac.jp

URL：https://hosp.gifu-u.ac.jp/icc/



日本医師会治験
促進センター
キャラクター ちけん君

医療従事者の方へのお知らせ

平成30年度 癌治療戦略検討会（拡大キャンサーボードミーティング）

癌治療戦略検討会は、がん診療の協力体制がより一層強くなることを期待し、がん診療への発展を目的として開催しています。院内の医療従事者に限らず院外の医療従事者の方にもご参加いただき、意見交換などを行い、患者さんの治療や管理の質の向上に貢献しています。

年間予定表

	開催日	領域	主担当診療科
第1回	6月	腹部	消化器外科
第2回	7～9月	頭頸部・体表	耳鼻咽喉科
第3回	10月～12月頃	胸部・血液	呼吸器外科
第4回	1月～3月頃	四肢・泌尿・女性	泌尿器科



詳細については、がんセンターホームページにて随時お知らせしています。多数のご参加をお待ちしております。

平成30年度 緩和ケア研修開催予定

開催状況(平成30年)5月現在

がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会の開催指針(平成29年12月1日付け健発1201号第2号厚生労働省健康局長通知)に基づいた緩和ケア研修会を開催します。研修会を修了されると、厚生労働省健康局長より修了証書が交付されます。

	岐阜大学 医学部附属 病院	岐阜県 総合医療 センター	岐阜市民病院	大垣市民病院	木沢記念病院	岐阜県立 多治見病院	高山赤十字病院
開催日	12月1日(土)	9月15日(土)	9月1日(土) 9月2日(日)	平成31年 3月10日(土) ※1回のみか 2回実施か 検討中	6月9日(土) 6月10日(日)	平成31年 2月16日(土)	未定(検討中)
研修方法	新指針による研修 (e-learning+集 合研修)	新指針による研修 (e-learning+集 合研修)	旧指針による研修 (一般型)	新指針による研修 (e-learning+集 合研修)	旧指針による研修 (一般型)	新指針による研修 (e-learning+集 合研修)	未定(検討中)

多地点テレビカンファレンス予定表

毎月2回 木曜日 17:30～19:00 病院1階多目的ホール

医療従事者を対象に、多地点テレビ会議システムを使用し、全国でがん治療に関するカンファレンスを定期的実施しております。どうぞ、御参加ください。

日程	会場	テーマ	発信施設
6月14日	多目的ホール	ロボット手術	四国がんセンター
6月28日	多目的ホール	最新血液がん治療	岩手県立中央病院
7月12日	多目的ホール	ゲノム医療と遺伝カウンセリング	名古屋医療センター
7月26日	多目的ホール	がん治療に対する栄養サポート 多職種対象	埼玉県立がんセンター
9月13日	多目的ホール	化学放射線療法に対する支持療法	宮城県立がんセンター
9月27日	多目的ホール	融合画像を使用しての放射線画像診断の試み —がんの質的診断	群馬県立がんセンター
10月11日	多目的ホール	免疫チェックポイント阻害剤の現状について	国立がん研究センター東病院
10月25日	多目的ホール	院内感染対策の実際	四国がんセンター
11月8日	多目的ホール	がん患者に対する緩和ケアの提供体制	青森県立中央病院
11月22日	多目的ホール	若年がん患者の妊孕性温存	国立がん研究センター中央病院
12月13日	多目的ホール	がん患者に対する緩和ケアの提供体制	青森県立中央病院

お問い合わせ

岐阜県岐阜市柳戸1-1
岐阜大学医学部附属病院 医療支援課（がんセンター事務）
TEL 058-230-7342 FAX 058-230-7037
URL <https://hosp.gifu-u.ac.jp/center/gan/index.html>
岐阜大学医学部附属病院は都道府県がん診療連携拠点病院です。

がんセンターだよりへ
ご意見ご感想を
お待ちしております

